

甑島国定公園～太古の地球を感じる宝の島～ が指定されました

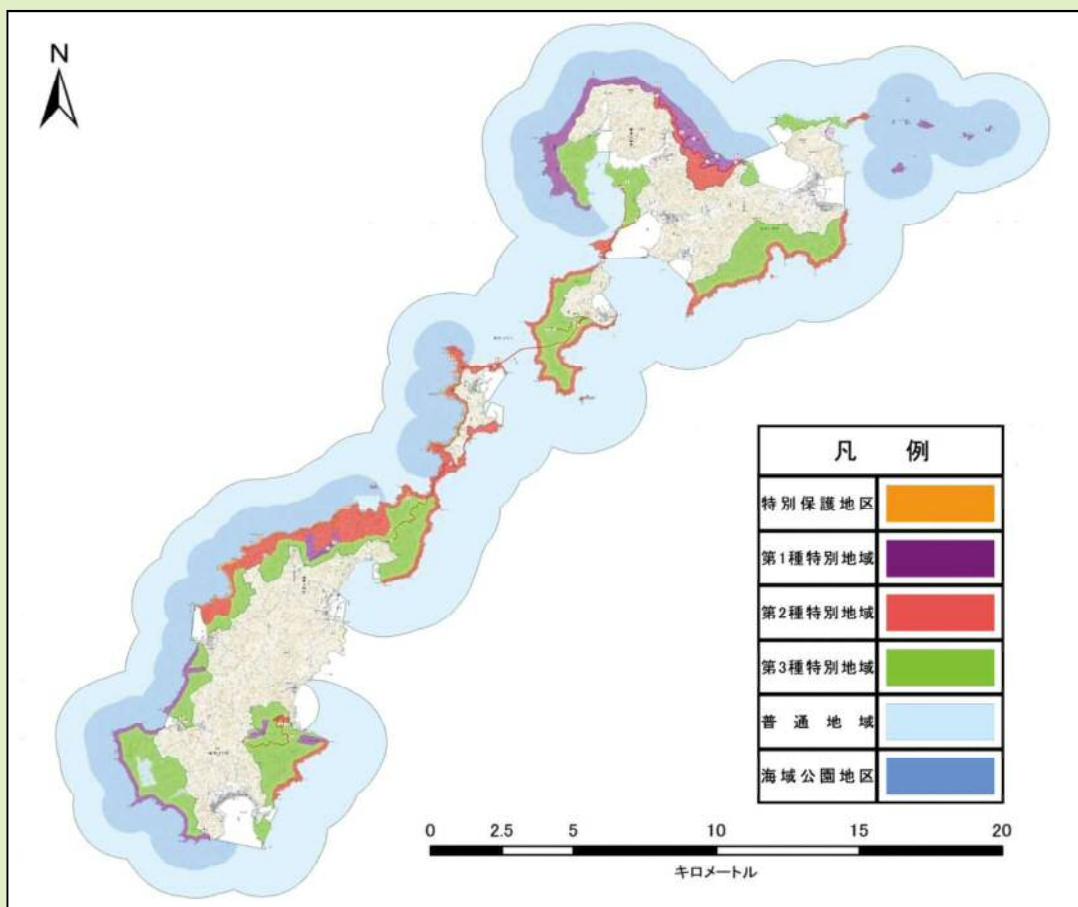
○国定公園

国定公園は、国立公園に準ずる優れた自然の風景地であって、環境大臣が指定するもので、全国で 56 か所、鹿児島県内では 3 か所指定されています。

甑島国定公園は、平成 27 年 3 月 16 日に指定されました。



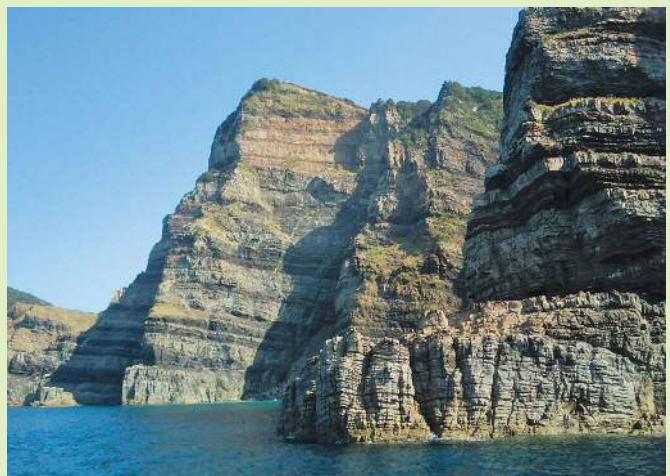
○甑島国定公園区域図



○特徴的な景観等

①海食崖地形

- ・上甑島、下甑島の西部及び下甑島の南部の海岸線には切り立った海食崖地形
- ・古くは約8,000万年前からの地層が織りなす高さ100～200メートルにも及ぶ断崖
- ・鹿島断崖に見られる「甑島の白亜紀－古第三紀層」が日本の地質百選に選定
- ・「甑島の鹿の子断層」が日本の地質構造100選に選定



鹿島断崖



長目の浜

②長目の浜

- ・礫で形成された約4キロメートルにも及ぶ大規模な砂州
- ・潟湖群（なまこ池・貝池・鍬崎池・須口池）
- ・薩摩藩二代目藩主島津光久公が命名
- ・「甑島長目の浜及び潟湖群の植物群落」が国の天然記念物に指定



カノコユリ

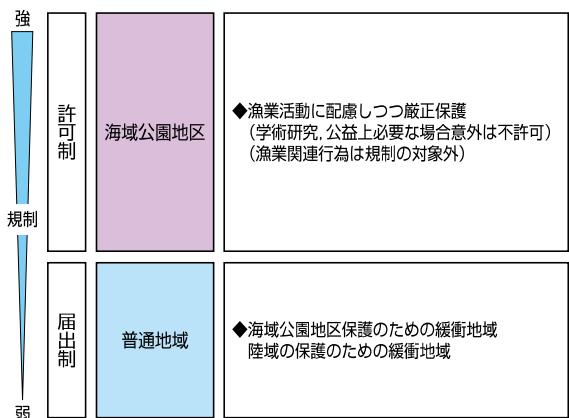
③植生、野生生物

- ・全島にわたって自生しているカノコユリ
- ・ヘゴ自生北限地帯として国の天然記念物に指定
- ・ウミネコの繁殖南限地（鹿島断崖）
- ・約30億年前のバクテリアであるクロマチウム（貝池）
- ・固有種であるコシキトゲオトンボ
- ・サンゴ群集（上甑島東部の属島群周辺海域）

○保護規制計画

国定公園においては優れた自然風景を保護するため各種の行為が規制されています。一定の行為を行う場合は、公園計画（保護規制計画）に基づいて指定された地域の種類によって、自然公園法に基づく申請又は届出の手続が必要となります。

(海域)



◎要許可 ○要届出 △一定条件以上は要届出 ×許可(届出)不要

行為の内容	海域公園地区	普通地域
工作物の新築・改装・増築	◎	△
動植物の捕獲, 究死, 損傷	指定区域○指定種	×
鉱物や土石の採取	◎	△
広告物の掲出	◎	○
水面の埋立・干拓	◎	○
海底の形状変更	◎	△
物の係留	◎	×
汚・廃水の排出	◎	×
動力船の使用	指定区域○指定期間	×

○利用施設計画

利用者が、甑島国定公園の特徴である海食崖や多様な海岸景観、豊かな自然環境を探勝できるよう、必要な利用施設を計画しています。



木の口山園地からの眺望

○甑島国定公園の面積



特別保護地区のナポレオン岩
(周辺は海域公園地区)

(単位 : ha)

地種区分		面積
陸域	特別保護地区	86
	第1種特別地域	795
	第2種特別地域	1,498
	第3種特別地域	3,010
	普通地域（陸域）	58
	計	5,447
海域	海域公園地区	6,759.7
	普通地域（海域）	18,528
	計	25,287.7

※甑島陸域全体では、11,756ha

(陸域)

規制 強 → 許可制 → 届出制 弱

特別保護地区	◆厳正保護 (学術研究、公益上必要な場合意外は不許可)
第1種特別地域	◆特保に準ずる厳しい規制 (学術研究、公益上必要な場合意外は不許可)
第2種特別地域	◆標準的規制 (通常の農林漁業活動に伴う施設や住宅など公園区域住民の日常生活に必要な施設は原則許可 / 2ha を超える伐採は折伐)
第3種特別地域	◆農林漁業活動を優先 (工作物については第2種とほぼ同じ / 皆伐が可能)
普通地域	◆上記地域の保護のための緩衝地域

◎要許可 ○要届出 △一定条件以上は要届出 ×許可(届出)不要

行為の内容	特別保護地区	特別地域	普通地域
工作物の新築・改装・増築	○	○	△
木材の伐採	○	○	×
木竹の損傷	○	○指定区域	×
木竹以外の植物の採取、損傷	○	○指定種	×
植物の植栽、種子散布	○	指定区域○指定種	×
落葉、落枝の採取	○	×	×
動物の捕獲、殺傷、損傷	○	○指定種	×
鉱物や土石の採取	○	○	○
河川、湖沼の水位、水量の増減	○	○	○
広告物の掲出	○	○	○
水面の埋立、干拓	○	○	○
土地の開墾、形状変更	○	○	○
物の集積、貯蔵(屋外)	○	○指定物	×
火入れ、たき火	○	×	×

○記念式典

平成27年3月28日に、甑島国定公園指定記念式典を、薩摩川内市国際交流センターで開催しました。

式典では、これまで何度も甑島の地形・地質の調査を行ってきた大木公彦鹿児島大学名誉教授による記念講演や、甑島で活躍中の方からの意見発表などを行い、来場者に甑島の魅力をアピールしました。

また、甑島で記念碑の除幕式を行い、その模様を会場で中継し、現地と一体となったイベントとなりました。



記念碑除幕・くす玉割り



記念講演